（別添資料１）

事業所名　SMILE NEXT KURA

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和7 年 1 月 15 日

法人（事業所）理念		感謝の輪を広げ、『ありがとう』が溢れる社会を実現します。			
支援方針		『すきな自分に、すきな選択を』　自信を持って社会にはばたくために多くの経験をし、成長できる場所を提供します。			
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無	（あり） なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	○健康を保つため、手洗い等の基本的な感染症対策を支援していきます。 ○自分自身の体調の変化や不調に気づき、必要に応じて発信できるよう声掛けを行います。			
	運動・感覚	○体力づくりや体幹を鍛えるためのトレーニング、身体をほぐすためのストレッチなど、身体を動かす機会を提供します。○手先の巧緻性を高めたり、力の強弱を調整することが必要な作業やゲーム、制作活動を取り入れます。○将来働けるための基礎体力をつけるための活動を行います。			
	認知・行動	○時間・スケジュールを見て行動することを習慣化できるよう、必要性を知る機会を設けたり声掛けを行います。 ○状況を見て行動できるよう、『今なにをすべきか？』を自分で考えられるようサポートします。 ○ルールのあるゲームやあそびの仕組みを理解し守りながら参加できるような場の設定をします。			
	言語 コミュニケーション	○人と関わる際の適切な距離間を一緒に考えます。 ○非言語的コミュニケーションと言語的コミュニケーションについて知る機会を設け、自分の気持ちを適切に伝える方法を知るための活動を行います。 ○話し言葉と敬語を、場面によって使い分けられるようになるためSSTを実施します。			
	人間関係 社会性	○就労に必要な社会的スキルを知っていくための活動や、さまざまな種類のSSTの活動を設定します。 ○利用者発信でイベント企画・運営を行うためのサポートをします。 ○いろいろな人と関わりながら過ごせるようなスケジュールや環境の設定をします。○困ったことを発信できるよう、ゆっくり考えながら話せる場所の設定を行い、方法を一緒に考えます。			
家族支援		保護者と面談を行い、ご本人の発達状況や支援・ニーズの確認等行い、よりよい支援に繋げます。ご家族が安心して日々の生活が送れるよう、困りごと等の相談を受けサポートしています。	移行支援	今後の進路を意識する年齢ということもあり、必要に応じて面談を行います。本人だけでなくご家族の気持ちや希望に寄り添い、よりよい選択を一緒に考えさせていただきます。目標に向けてのサポートも行います。	
地域支援・地域連携		地域の住民と事業所が協力し、福祉サービスを必要とする方が地域を構成する社会の一員として日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるよう努めています。	職員の質の向上	支援を行う職員が、高い倫理感を持ち正しい姿勢で良質な支援を提供できるよう、企業内研修や外部研修などに参加できる機会を設けています。	
主な行事等		お正月、節分、バレンタイン、お花見、夏祭り、紅葉狩り、ハロウィン、クリスマスなどの行事を、利用者主体で行います。法人内にある就労継続支援B型をはじめ、外部企業への見学・体験を行います。			